

ポラリス通信☆

～ 戴帽式 茶話会 ～

5月12日にホテルハマツで、14回生の戴帽式が行われました。

春休みから練習を始め、先生や先輩方に多くのアドバイスを頂きながら、本番に向けて気持ちを一つにし、思い出に残る式を作り上げることができました。式の後には毎年、両親や先生方との交流を目的とした茶話会が行われます。

* 戴帽式



戴帽式は看護師のシンボルであるナースキャップが与えられ、1人1人が看護の道を歩むことを決意する大切な式だとポラリスでは考えています。なので、毎年ホテルハマツでの盛大な式を行っていましたが、来年からは新校舎が完成するため、大ホールでの戴帽式となります。

場所が異なっても戴帽への想いは変わらず、ポラリスの伝統的な行事として引き継いでいって貰いたいと思います。

* 茶話会

学院生活の写真をスライドショーで流し、懐かしんだあと、2人組でお互いにユーモアを交えながら紹介しあいました。最後に将来像について書いた紙を持った個人写真を流しつつ、ありがたい気持ちを込めた歌を全員で歌いました。

カレーピラフ・サンドウィッチ・ケーキなど美味しい料理が並べられ、ビュッフェ形式で料理を食べながら来賓の方々、先生、家族と歓談しました。

日頃伝えられない感謝の気持ちを伝える機会として、特に一人暮らしをしている学生にとってはとても貴重な時間でした。

戴帽式だけでなく、茶話会も意味あるものであり、14回生にとって思い出に残る1日となりました。

